NEWS from
TOYOTA

平成9年5月20日
No.22

トヨタ、新コンセプト車「ラウム」を発売

―みんなのフレンドリービークル、誕生―

トヨタ自動車㈱は、新コンセプト車「ラウム*1」を5月20日より、全国のトヨタオート店を通じて一斉に発売した。

「ラウム」は、“ヒューマン フレンドリー・コンパクト”をテーマに、人への優しさ、クルマの使いやすさを徹底的に追求することにより、若年層から高齢者まであらゆる世代に**質の高いモビリティライフを提供する、従来のセダン、ＭＰＶとは一線を画す新コンセプトの車である。**

その開発では、ドライバー、パッセンジャーの誰もが使いやすい車両パッケージのあるべき姿を念頭に、独身期、子育て期、子離れから熟年期といった、各ライフステージにおける、通勤、ショッピング、ロングドライブやレジャー、スポーツ、さらには幼い子供やお年寄りのケアといった、あらゆるモビリティライフ（クルマを使った生活スタイル）への適応を期すとともに、よりお求めやすい価格（Ｅパッケージで1,298千円*2）を実現している。

１．パッケージ

- 取り回しの良いコンパクトサイズでありながら、高い車高とロングホイールベースにより、大型サルーン並の開放的な乗員空間を実現
- 広いドア開口部と高い着座ポイントにより、セダンにはない画期的に楽な乗降を実現
- フラットフロア、コラムシフト、足踏み式パーキングブレーキの採用により室内の**ウォークスルー**を実現。これにより、狭い場所でも**リヤ両側スライドドア**を使った、全ての席への乗車と全ての席からの降車が可能
- **横開きバックドア**により、楽な姿勢での開閉と狭い場所での荷物の出し入れが可能

など、従来のクルマにはない、新しいモビリティの創出を図っている。

２．セーフティ

- ＡＢＳに加え、緊急制動時にブレーキの踏み込みが弱い場合でも強い制動力が得られる、新予防安全技術**ブレーキアシスト**を全車に標準装備
- 衝突安全ボデー**ＧＯＡ***3および将来の米国の頭部衝撃緩和基準レベルの性能を追求した構造のインテリアを採用
- **プリテンショナー＆フォースリミッター付シートベルト**とデュアルＳＲＳ*4エアバッグを全車に標準装備

など、アクティブ、パッシブの両面からクラス世界トップの安全性を追求している。

３．エコロジー

- ゆとりの乗員空間をパッケージしながらコンパクトなサイズとする一方、高効率1．5ℓツインカムエンジンの採用、リサイクル性に優れたトヨタスーパーオレフィンポリマーの内外装への採用、軽損傷時の交換部品を少なくする上下2分割バンパーの採用

など、省エネルギー、省資源を多面的に推進している。

＊1　ラウム（RAUM）：英語のROOMに相当するドイツ語で、“空間”をイメージし、命名
＊2　価格はメーカー希望小売価格。北海道、沖縄のみ異なる
＊3　GOA：Global Outstanding Assessment（世界トップレベルの安全性評価）
＊4　SRS：Supplemental Restraint System（乗員保護補助装置）

トヨタ自動車株式会社　広報部／東京本社：03-3817-9111～6　本社：0565-23-1520～4　名古屋：052-952-3461～3　大阪：06-251-3300
森林資源保護のため再生紙を使用いたしました

ラウム Eパッケージ［E－EXZ10－AHSXK (E)］

1．パッケージ

◇乗員への優しさと乗員の使いやすさを徹底追求し、取り回しの良いターセル／コルサのサイズで、セルシオのような大型サルーン並の広い室内と画期的な乗降性を実現したオリジナルパッケージ

(1)乗員空間

・高い車高とロングホイールベースにより、充分なヘッドクリアランスと広いレッグスペースを確保し、大型サルーン並の開放的な乗員空間を実現

［ディメンション］　　単位：㎜、（ ）内ターセル／コルサセダンとの差

		ラ　ウ　ム	〈参考〉ターセル／コルサセダン
全　　長		4，0 2 5 （−100）	4，1 2 5
全　　幅		1，6 8 5 （＋ 25）	1，6 6 0
全　　高		*1，5 3 5 （+165）	1，3 7 0
ホイールベース		2，5 2 0 （+140）	2，3 8 0
トレッド	前	1，4 0 0 （± 0）	1，4 0 0
	後	1，3 9 5 （± 0）	1，3 9 5
フロント席からリヤ席距離		9 3 5 （+145）	7 9 0
着座ポイント（地上高）	フロント席	6 0 0 （+120）	4 8 0
	リヤ席	6 1 0 （＋ 90）	5 2 0

＊ルーフレール付車は、1,575㎜

(2)フロント席

・広いドア開口部とセダンより高めの着座ポイント（地上高600㎜）により、頭部、腰部の上下移動が小さく画期的に楽な姿勢での乗降を実現
・コラムシフト、足踏み式パーキングブレーキに加え、フラットフロアとすることにより、左右および前後へ容易に移動できるウォークスルーを実現

(3)リヤ席

・大型サルーンに匹敵するレッグスペースを確保し、リクライニングシートと併せ、ゆとりの乗員空間を実現
・フロント席とほぼ同じ高さに設定した着座ポイントに加え、画期的に軽い操作で開閉できるスライドドアの採用により、さらに楽な姿勢での乗降を実現
また、このスライドドアにより、狭い場所での乗降が可能なほか、ドライバーが、右側スライドドアを使い、少ない動作でリヤ席へ荷物を出し入れすることも可能

(4)ラゲージスペース

・必要充分なスペースに加え、横開きバックドアの採用により、楽な姿勢でのドアの開閉と狭い場所での荷物の出し入れを実現
・さらに、6：4分割可倒シートのアレンジにより、広いラゲージスペースの創出が可能

(5)快適性の追求

- 視認性が良く高級感あふれるオプティトロンメーターを全車に標準装備
- 日焼けを防ぐＵＶカットガラスを設定［Ｃパッケージのフロント・リヤ・バックドア、ＳパッケージとＧパッケージのフロントドアに標準装備］
  また、リヤドア、リヤクォーターウインドウ、バックドアには、ＵＶカット機能付プライバシーガラスを設定［Ｓパッケージ、Ｇパッケージに標準装備］
- ステアリングホイール、シフトノブ、フロントドアインサイドハンドル、フロントドアアームレストに抗菌処理を施した部材を採用
- 乗降時に便利なワイヤレスドアロックリモートコントロールを設定［Ｃパッケージ、Ｇパッケージに標準装備］するとともに、ルームランプ、マップランプ連動のフェードアウト機能付イルミネーテッドエントリーシステムを全車に標準装備
- 運転席側の挟み込み防止機能付ワンタッチ式パワーウインドウを全車に標準装備
- ＡＶ機能とＧＰＳボイスナビゲーションシステムを一体化し、ＴＶやＶＩＣＳ受信機器も接続可能な5.8型ワイドマルチＡＶステーションⅡを設定し［Ｅパッケージを除く全車にオプション］、視認性と操作性に優れたインストルメントパネル中央上部へ配置
- バックドアガラスの汚れを低減するエアフロー効果のあるＬＥＤハイマウントストップランプ付カラードリヤスポイラーを設定［Ｓパッケージ、Ｇパッケージに標準装備］
- 左前バンパー部に装着し、障害物との接近状態を知らせるソナー付コーナーポールを設定［Ｃパッケージ、Ｇパッケージにオプション］
- フロントは手動のチルトアップ式、リヤは電動スライド式のツインムーンルーフを設定［オプション］

2．セーフティ

◇乗員への優しさを追求した、クラス世界トップレベルの安全性

(1)アクティブセーフティ

- ＡＢＳを全車に標準装備
- ブレーキペダルを踏み込む速度と踏み込む量から、コンピューターがドライバーの緊急制動の意志を汲み取り、制動力を高めることにより、踏み込みが弱い場合でも、強い制動力が得られるブレーキアシストを全車に標準装備
- 半ドア状態を各々のドア別に点灯するウォーニングランプを採用

(2)パッシブ セーフティ

- 衝撃吸収ボデーと高強度キャビンからなるクラス世界トップレベルの衝突安全ボデーＧＯＡを採用（新たに制定された国内側面衝突基準をクリア）
- フロントピラー、センターピラー、ルーフサイドレールの内装材に衝撃吸収リブを内蔵することで、将来の米国の頭部衝撃緩和基準（'98年９月より米国にて適用開始）レベルの性能を追求した構造のインテリアを採用
- デュアルＳＲＳエアバッグを全車に標準装備
- 前面衝突時に、シートベルトを瞬時に巻き込み、たるみを取ることで、乗員拘束性能を高め、その後、ベルトにかかる荷重が規定値に達した場合、その規定値を維持する構造により、胸部への衝撃を緩和するプリテンショナー＆フォースリミッター付シートベルトを全車の運転席、助手席に標準装備
- チャイルドシート固定機構付シートベルトを全車のリヤ左右席に標準装備
- 点滅式の運転席シートベルトウォーニングランプを採用

3．パフォーマンス

⑴高効率１．５ℓツインカムエンジン ５Ｅ－ＦＥ

・インテークマニホールドのロングポート化などにより、低中速回転域のトルクを向上するとともに、フリクションロスの低減、ヒーター付O_2センサーの採用による暖機過程の燃費向上など、高性能と低燃費を両立

	排気量（cc）	最高出力（PS/rpm）	最大トルク（kg•m/rpm）	10・15モード走行燃費（km/ℓ）
５Ｅ－ＦＥ	1,496	94/5,400	13.5/4,400	13.8

⑵シャシー、ボデー

・サスペンションは、信頼性の高いフロントストラット式、軽量コンパクトのリヤトーションビーム式を専用設計し、操縦性・走行安定性と乗り心地を両立

・高張力鋼板の大幅採用とともに、各ピラー、結合部を剛性の高い構造とすることにより、優れた操縦性・走行安定性に寄与

・制振材、吸・遮音材の効果的レイアウトにより、エンジンノイズ、風切音、ロードノイズを低減し、高水準の静粛性を確保

4．デザイン

◇エクステリアは、外形からも広く快適な室内を感じる造形とし、親しみやすさ、清涼感を表現するとともに、インテリアでは、広さ、明るさ、心地よさを追求し、各ライフステージにフィットする洗練された空間を表現

⑴エクステリア

・マルチリフレクターヘッドランプと半円形ターンシグナルランプを一体化した斬新なフロントビューとリヤまで回り込ませたワイドなクォーターウインドウに個性的な配置を施した、丸型基調のコンビネーションランプにより、既存のセダン、ＭＰＶの枠にない個性を追求

⑵インテリア

・斬新な造形のインストルメントパネル、アームレストとドアポケットを一体的な造形としたドアトリム、ツートーン基調の配色により、快適で心地良い空間を創出

5．エコロジー

◇ゆとりの乗員空間をパッケージしながらコンパクトなサイズとする一方、省エネルギー、省資源を多面的に推進

⑴高効率エンジンの採用により、13.8km/ℓ（10・15モード走行）の低燃費を実現

⑵リサイクル性に優れたトヨタ スーパーオレフィンポリマーを内外装へ採用

⑶軽損傷時の交換部品を少なくする上下２分割バンパーを採用

6．バリエーション

◇装備項目をキャラクター別にまとめた4種類のパッケージを設定したほか、豊富な用品［販売店装着オプション］も設定

◇身体が不自由な方や、介護が必要なお年寄りの方へ、より快適なモビリティライフを提供することを念頭に、画期的な乗降性とゆとりの乗員空間を最大限活かし、並行して開発した特装車“ウェルキャブ”を設定

＜特装車 ウェルキャブの特長＞

(1)80°回転後、外側に105㎜スライドできる優れた乗降性の助手席シートと助手席乗降用の大型アシストグリップを採用したAタイプ、さらに、ラゲージスペースに車いすを収納するための補助リフトを装着したBタイプを設定

(2)きめ細かい配慮を施した、各種架装メーカーオプションを設定

- 助手席シートバックに装着したリヤ席乗降用の大型アシストグリップ
- 車いすをリヤ席足元に収納する際に便利なガイドプレート
- 車いすを収納しやすくするため、クッション前端を40㎜短縮したリヤシート
- コンパクトなスーツケーススタイルに折りたたみ可能な車いす

【販売概要】

1．販　売　店　　全国のトヨタオート店
2．月販目標台数　　4，000台
3．店頭発表会　　5月31日（土）、6月1日（日）

【メーカー希望小売価格】　　（消費税は含まず、単位：千円）

	エンジン	トランスミッション	価　格*
Eパッケージ	5E−FE	4速オートマチック（コラムシフト）	1,298
ラ　ウ　ム			1,478
Cパッケージ			1,528
Sパッケージ			1,558
Gパッケージ			1,598

◎掲載写真

【特装車 ウェルキャブ メーカー希望小売価格】（消費税は含まず、単位：千円）

	エンジン	トランスミッション	価　格*
Aタイプ	5E−FE	4速オートマチック（コラムシフト）	1,568
Cパッケージベース			1,618
Bタイプ			1,658
Cパッケージベース			1,708

＊北海道、沖縄のみ価格が異なる

【トヨタ インターネット ホームページ】

http：／／www．toyota．co．jp／Raum

以　上